

(別紙2) 初期リスク評価物質(20物質)に関する情報

	物質名 (CAS No.)	有害性情報	主な用途
1	イソプレン (78-79-5)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、特定標的臓器・全身毒性あり。	合成ゴム原料
2	2, 3-エポキシプロピルフェニルエーテル (122-60-1)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、皮膚感作性、生殖毒性、特定標的臓器・全身毒性あり。	エポキシ樹脂・アルキド樹脂の反応希釈剤、樹脂安定剤、木綿等の改質剤、分散染料の染色改良剤
3	オルト-アニシジン (90-04-0)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○特定標的臓器・全身毒性あり。	染料中間体
4	オルト-ニトロトルエン (88-72-2)	○ヒトに対しておそらく発がん性がある。 ○急性毒性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、反復投与毒性、生殖・発生毒性あり。	染料中間体、有機合成
5	2-クロロ-1, 3-ブタジエン (126-99-8)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、反復投与毒性、生殖・発生毒性あり。	合成ゴム原料
6	コバルト化合物(塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。) (7646-79-9,10124-43-3)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚感作性、呼吸器感作性、反復投与毒性あり。	<塩化コバルト> 乾湿指示薬、陶磁器の着色剤、メッキ、触媒の製造、保健用医薬品、毒ガスの吸着剤 <硫酸コバルト> コバルト塩の原料、蓄電池、メッキ、ペイント・インキの乾燥剤、陶磁器の顔料、触媒
7	酸化プロピレン (75-56-9,15448-47-2,16088-62-3)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、皮膚感作性、生殖毒性、特定標的臓器・全身毒性あり。	ポリエステル樹脂原料、ウレタンフォーム原料、塩化ビニル安定剤、界面活性剤、合成樹脂原料、顔料、医薬品の中間体、殺菌剤
8	4, 4'-ジアミノジフェニルエーテル (101-80-4)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚感作性、反復投与毒性あり。	ポリイミド、ポリアミドイミド、ポリアミド用原料、エポキシ、ウレタン等高分子化合物の原料、架橋剤
9	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジメチルジフェニルメタン (828-88-0)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、反復投与毒性あり。	エポキシ樹脂、ウレタン樹脂用硬化剤
10	2, 4-ジアミノトルエン (95-80-7)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚感作性、反復投与毒性、生殖毒性あり。	ポリウレタン樹脂原料、染料中間体

11	1, 4-ジクロロ-2-ブテン (764-41-0)	○ヒトに対しておそらく発がん性がある。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、反復投与毒性あり。	ヘキサメチレンジアミン、クロロプレン製造の中間体
12	2, 4-ジニトロトルエン (25321-14-6,121-14-2)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、反復投与毒性、生殖・発生毒性あり。	有機合成、トルイジン、染料、火薬の中間体
13	ジメチルヒドラジン (57-14-7,540-73-8)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、皮膚感作性、特定標的臓器・全身毒性あり。	合成繊維・合成樹脂の安定剤、医薬品・農薬の原料、ミサイル推進薬、界面活性剤
14	ヒドラジン (302-01-2) ヒドラジーン水和物 (7803-57-8)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、反復投与毒性、生殖・発生毒性あり。	<ヒドラジン> ロケット燃料、エアークラウド用起爆剤 <ヒドラジーン水和物> プラスチック発泡剤製造、清缶剤、水処理剤、還元剤、重合触媒、試薬、農薬
15	1, 3-プロパンスルホン (1120-71-4)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、皮膚感作性あり。	合成樹脂、繊維、塗料、染料、医薬品の合成中間体
16	ベンゾ[a]アントラセン (56-55-3)	○ヒトに対しておそらく発がん性がある。 ○生殖毒性あり。	単品としての工業的生産はなく、コールタール系重質油の成分として存在
17	ベンゾ[a]ピレン (50-32-8)	○ヒトに対して発がん性がある。 ○生殖毒性あり。	単品としての工業的生産はなく、コールタール処理、石油精製等で発生
18	ベンゾ[e]フルオラセン (205-99-2)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○情報不十分。	単品としての工業的生産はなく、化石燃料の不完全燃焼や分解で発生
19	4, 4'-メチレンジアニリン (101-77-9)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、皮膚感作性、反復投与毒性あり。	MDI(メチレンビスフェニルジイソシアネート)の製造原料、エポキシ樹脂の硬化剤、染料中間体
20	2-メトキシ-5-メチルアニリン (120-71-8)	○ヒトに対する発がん性が疑われる。 ○急性毒性、皮膚腐食性・刺激性、眼に対する重篤な損傷性・刺激性、反復投与毒性あり。	各種アゾ染料中間体、エオサミンB、コクシニンB、ジアミノファストバイオレットBBNなどの中間体